

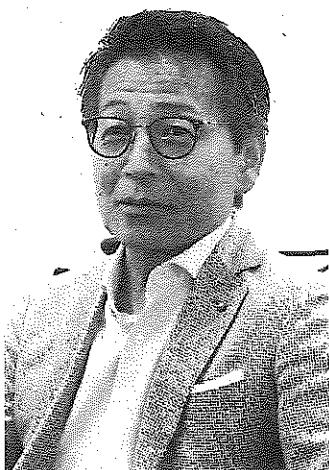
業界団体 トップに聞く

フォーマル産業に関連するメーカー・小売り、サービス、学校関連、個人が加盟する日本フォーマル協会。セレモニー・イベントなどの復活で、業界には活気が戻ってきている。新規会員も増えており、フォーマルのマナー・スタイルなどの啓発を改めて事業の軸に据えて、業界を盛り上げていく。

——フォーマル業界の現状は。
コロナ禍で自粛や延期されていた結婚式やセレモニーなどがコロナ禍前の状況に戻りつつあり、市場の盛り上がりを感じます。一方で、身近な人で祝う結婚式や家族葬など、形式や環境は変化してき

日本フォーマル協会

小泉純一理事長



——

ルを提案していくことが大事だと想っています。

ライセンス事業強化

——軸となる取り組みは。

ライセンス事業では、6月のシルバーライセンス検定には、60人の参加がありました。コロナ下では20・30人だったのと、店頭の盛り上がりも、ルールやマナーに対する意識が、昨年4年ぶりに再開しました。

——会員数が増えている。

10月3日には、ベストフォーマル賞授賞式を行います。コロナ禍で中止していましたので、店頭の盛り上がりもあり、ルールやマナーに対する意識が、昨年4年ぶりに再開しました。

——取扱いを取らせてたい」など、問い合わせが増えてることもうれしいですね。今後力を入れてまいります。

セレモニーなど復活で活気

要になっています。

実店舗にはお客様が戻り、

好調な店舗も見られ、着こなしではこれまでのアンサンブルから、ワンピースだけのスタイルも増えています。マナ

ーなどを聞きたいお客様は多く、販売員の接客力もより大きくなっています。ですが、

日本フォーマル協会 76年、フォーマルスタイルの普及や関連産業の振興を目指す組織として設立。フォーマルに関わる各種スペシャリストやコーチの養成・普及、支援を基本方針に実施、マーケット調査・研究、イベント開催などの事業に取り組んでいる。7月末時点の企業会員数は59社。

いきます。

会員はコロナ禍で、退会や休会で減少しましたが、現在

は前年から13社増えました。

新規のほか、退会した企業の再加入もあります。サプライチェーンも含めて、「一緒に盛り上げていきたい」という協会の活性化も進んでいます。

——個人の表現や多様化が広がっています。セレモニーなどでも様々なスタイルや着こなしが増えています。その中で、「着てみたい、憧れる」もの、「着てみたい、憧れる」ものを世の中に訴えていくことには、ドレスコードを高めています。

——このにつながると思います。受賞者が着用したドレスを見ていただく場合は、今後も重要な取り組みとして続けていきます。

総会などを通じて、会員企業同士のコミュニケーションも大きな役割で、さらに会員増は強化していく予定です。